



CP 35 ELECTRONIC PIANO *New*

新開発2系列のバルス波音源。それぞれに対応する4種類のウェーブスイッチ、フィルタースイッチ。音源波型の段階からの、緻密な音づくりを可能にしたプロ専用モデル。

新しく開発されたバルス波音源による、リアリティあふれるサウンドが特徴の73鍵、エレクトロニックピアノ。基本的な倍音構成および、そのエンヴェロープ変化を含めた音源波型から、音色づくりのためのフィルターまで、すべて演奏者自身がセッティングするシステムをとっているため、より緻密な音づくりが可能です。さらにアコースティックピアノと同様のタッチレスポンスや、ステージでの演奏性を高めるアブセットサウンド、今日の音楽シーンを意識して採用したフランジャーなど、ハイテクニクに応える多彩な機能を備えました。エレクトロニックピアノの概念を変え、新モデルです。リアルなサウンドを生み出すバルス波音源。

ピアノの繊細な音色と、アタック時からディケイ時に至る微妙な音色変化を実現するため、CP-35および25には、新開発のバルス波音源方式を採用しています。デジタル技術の駆使から生まれた複雑なバルス波型が、ピアノ独特の倍音構成をリアルにつくり出します。しかも細かい音源エンヴェロープをもつアタック系波型と、長い音源エンヴェロープをもつサステイン系波型を組み合わせてピアノの自然な音色変化を表現できます。その組み合わせは、2チャンネルの音源に対応する、4種類ずつのウェーブスイッチによりセレクトする方式。しかもそれぞれの音源にはピッチコントロールおよび8段階の切り換えが可能なディケイスイッチが対応しているため、きわめて幅広い音づくりが可能です。基礎的な音源波型そのものを、好みやレパートリーに合わせて、自由にプログラムできるシステムです。

4種類のフィルタースイッチと5TH、8THスイッチ。CP-35はウェーブスイッチで決めた、音源波型をもとにさらにフィルタースイッチで音をつくるシステムをとっています。2チャンネルの音源のそれぞれに、4種類のフィルタースイッチを装備し、1および2のフィルターローパスフィルター、1はマイクドな音づくり、2は抜けた音づくりが可能です。サウンドパスフィルターの3はよりやわらかい、ハイパスフィルターの4からはブライトなサウンドが得られます。これらのフィルタースイッチは、ふたつ以上を同時に押すことで、音色をミキシングすることも可能です。さらにフィルターボックスには、ユニークなファンクションとして音源IIに対応する5THアップ、8THアップのスイッチを採用し、音源Iに対して音源IIの音程を完全5度(5THスイッチ)、あるいは完全8度(8THスイッチ)上げることでサウンドに厚みを与える(カブラー効果)ことも可



● CP-35 ケース収納状態

フランジャーなどを駆使しての音づくりが可能です。ピッチおよびディケイのコントロール。

2チャンネルの音源に、ピッチ、ディケイのコントロールがそれぞれ独立して対応しています。ピッチコントロールの可変範囲は、A₂で約436Hz~453Hz、10時の方向で標準ピッチ440Hzが得られます。またチャンネルIとIIのピッチを意図的にずらせば、コーラス効果やホンキートンクサウンドもかんたんにつくることができます。ディケイコントロールは音の減衰時間を調整、それぞれ8ステップの切り換えが可能です。スーパーカッパブトーンからロングトーンまで自由自在に、さらにチャンネルIおよびIIの、ディケイタイムと音色を極端に変えてセットすれば、弾いた後にひとつの音色が別々に変化するという、ユニークな効果も得られます。

エフェクトはトレモロおよびフランジャー。エフェクトとして、トレモロおよびフランジャーを装備しました。トレモロは、音量を周期的に変化させることで演奏表現と奥行きと情感をもたせるエフェクト。アウトプット1と2からは、たがいに逆相のトレモロ効果が得られます。それぞれを別のアンプに接続すれば、左右に揺れ動くステレオのトレモロも可能。一方のフランジャーは、BBD(信号遅延素子)を使用

したエフェクトです。原音に対して時間的な遅れをもつ音をつくり、その遅れを周期的に変化させて、原音にミキシングするもの。複数の楽器の存在を感じさせるコーラス効果から、原音とエフェクト音の相互干渉によって、金属的な音色をつくるフィルター効果まで、思いのまま、エレクトロニックピアノCP-35のサウンドをひとと鮮やかに表現する強烈なエフェクトです。豊富な接続端子群。左右に揺れ動くステレオのトレモロ効果が得られるよう、アウトプットは2チャンネル装備。両チャンネルとも楽器用標準端子であるアンバランス型フォーンジャックと、プロ規格のバランス型XLRコネクターの2種類の接続端子を備えています。ライブパフォーマンスからスタジオレコーディングまで、あらゆるシチュエーションに対応するための、きめ細かく配慮です。その他、ヘッドフォン端子をはじめ、サステインフットスイッチジャックやトレモロスイッチジャック、など充実の70ヶ装。



● CP-35 コントロールパネル

CP 25 ELECTRONIC PIANO *New*

ピアノ特有の音色をリアルに表現するバルス波音源。厚みあるサウンドを得られる5度、8度スイッチ。さらにはフランジャーエフェクト。新しい概念から生まれたベーシックな電子ピアノ。

ヤマハエレクトロニックピアノの新シリーズとして生まれたCP-25、CP-35同様のリアリティあふれるサウンドが特徴の、61鍵タイプです。デジタル技術の駆使により開発されたバルス波音源が、ピアノ独特の複雑な倍音構成を実現。アタック用とサステイン用、2種類の波型の異なるエンヴェロープをミキシングすることにより、ひとつの音源としているため、立ち上がりから減衰まで、ピアノの微妙な音色変化のニュアンスを忠実に表現します。音源波型は4種類のウェーブスイッチによって選択が可能。2チャンネルの音源が同時に切り換わる仕組みをとっています。また音色を決定するフィルターはローパスと2、バンドパス、ハ

イス、3種類の回路に4つのスイッチを設定。音源波型を決めるウェーブスイッチとのコンビネーションにより、ワイドなサウンドレンジをつくり出しました。音源波型と音色フィルターを、演奏者自らプログラムする新しいシステムです。加えて音源チャンネルIIの音程のみを完全5度、完全8度アップする5TH、8THスイッチの採用も大きな魅力。カブラー効果による厚みあるサウンドが得られます。しかも両チャンネルに独立してピッチ、ディケイのコントロールを装備。とくにディケイコントロールは8ステップの切り換えスイッチ。チャンネルI、IIの音色とディケイを極端にずらしてセットすれば、弾いた後に音色が劇的に変化するユニーク

な効果も得られます。さらに音量の周期的な変化によりサウンドに奥行きをもたせるトレモロと、ディレイタイムモジュレーションによりコーラス効果や、強力なフィルター効果を生み出すフランジャーも、魅力あるエフェクト。エレクトロニックピアノCP-25の磨き技かれたサウンドを、さらにひからせてくれるよう、



● CP-25 ケース収納状態

● フットスイッチFC-4 (標準装備品)



CP 30 ELECTRONIC PIANO

76鍵、タッチレスポンスを装備。音源、音色、ディケイ、ピッチのすべてが2系列。表現力の豊かさで、その名をキーボードシーン全域に広めた本格派エレクトロ。

あなた好みのあらゆるサウンドでロングセラーをつづけるエレクトロニックピアノCP-30。鍵盤数は76鍵。キをばぐタッチの強さに対応した自然な音の強弱-タッチレスポンスと、エレクトロニックピアノならではの多彩なサウンドイメージを、プロフェッショナルからも高く評価されています。豊かな音づくりを可能にするため、音源は2系列。チャンネルごとに4つのヴォイスセクター、ピッチ、ディケイ、トレモロスイッチが対応するという、せいたく設計です。ヴォイスセクターは、アーシーなピアノ、ブライトなピアノ、2ファンキーなピアノ3、クラシカルなハーブサウンドの4種類。どれかひとつを取り出すことも、4つまでを同時に取り出すことも可能。またチャンネルIIはチャンネルIに対し、全体的にトランシーな響きを持っているため、相互を組み合わせることで微妙かつ繊細な音づくりができます。ピッチコントロールも両チャンネルに独立して装備しているため、種々な使い方が可能。IとIIのチャンネルを1目盛りずらせば、広がりあるコーラス効果。3目盛りずらせばホンキートンク風サウンドという具合です。ディケイコントロールは音の持続時間を変化させるもの。音源I、IIを別の音色にセットし、ディケイタイムを極端に変えられ

た効果も得られます。さらに音量の周期的な変化によりサウンドに奥行きをもたせるトレモロと、ディレイタイムモジュレーションによりコーラス効果や、強力なフィルター効果を生み出すフランジャーも、魅力あるエフェクト。エレクトロニックピアノCP-25の磨き技かれたサウンドを、さらにひからせてくれるよう、



● CP-25 ケース収納状態

● フットスイッチFC-4 (標準装備品)



ば、キを押しただ後に音色が劇的に変化するユニークな音色エンヴェロープも得られます。エフェクトとしてステレオ方式のトレモロを内蔵。ON/OFFスイッチが独立しているため、片チャンネルにおけることも可能。CP-30のアウトプットは音源に対応してI、II、I+IIの3つ。いずれもフォーンジャック、アンプ1台を使用する



● フットスイッチFC-4 (標準装備品)

● 特製アンプ(ケースL-C-2 (別売) ¥7,500)

場合はI+IIのジャックを、アンプ2台を使用する場合はIとIIのジャックに振り分けて接続。こうすることで左からはチャンネルIの音、右からはチャンネルIIの音が出せます。またサステインおよびトレモロのON/OFFコントロールのための、フットスイッチジャックも装備。ライブステージで存分に実力を発揮できる設計です。